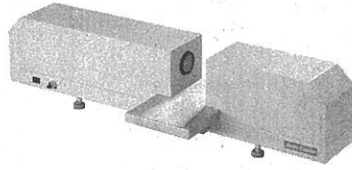


高強度・防塵で故障防ぐ

ルケオ、光学脈理検出装置

ルケオ（東京都板橋区、吉村健太郎社長、03-3956-4111）は、光学部品の不均一な部分（脈理）などを検出する装置で、強度と防塵性を高めた「LSC-5100」を発売した。海外的に光学部品を差し込み、光を透過させると不均一な部分や研磨ムラを観察できる。検査方式にシャドウグラフィ法を採用し、シンプルな構造にした。大きさは幅1030ミリ×奥行き160ミリ×高さ205ミリ。専用ソフトウェアによりパソコン画面上できれいに拡大できる。オプションで縦置きスタンドがある。

「LSC-5100」



部品の凹地に光学部品を差し込み、光を透過させると不均一な部分や研磨ムラを観察できる。検査方式にシャドウグラフィ法を採用し、シンプルな構造にした。大きさは幅1030ミリ×奥行き160ミリ×高さ205ミリ。専用ソフトウェアによりパソコン画面上できれいに拡大できる。オプションで縦置きスタンドがある。

脈理検査装置は海外顧客が多く、故障時に技術者を派遣する必要があった。客先での故障停止を減らすため、独自の「強度向上防塵構造」を開発した。メンテナンスの負担を減らすメリットもある。装